

### 花巻市の農業の魅力を伝える グリーン・ツーリズムで東京都の中学生を受け入れ



一つ一つ丁寧にリンゴの摘花作業を行う生徒たち

J Aや花巻市などで組織する「なまきグリーン・ツーリズム推進協議会」は5月11、12日、東京都大田区立大森第六中学校の3年生135人を受け入れました。

修学旅行の一環で訪れ、生徒たちは農家36戸に分かれて田植えや野菜の定植、農家民泊を体験。花巻市太田の藤原恵子さん(68)宅では12日、4人がリンゴの摘花を体験し、藤原さんと交流を深めながら作業を行いました。

荒川真穂さんは「コツコツと作業を続ける農家は素晴らしいと感じた」と話し、藤原さんは「花巻市の農作物を好きになり、いつまでも覚えてほしい」と期待を寄せました。

### 農作業を通じて食農教育 各地域で小学生が田植え体験

J A管内の各地域の小学校は5月、田植え体験を行いました。J Aは水田の持ち主と共に指導役として参加し、児童と汗を流しました。児童たちは丁寧に苗を植え付け、食と農の大切さを身を持って感じました。

5月25日には、遠野市立上郷小学校の5年生12人が同市上郷町にある菊池正則さんの水田8aに手植えで作業を行いました。少し肌寒い天気にもかかわらず、水田に裸足で入った児童たちは、足を取られながらも「ヒメノモチ」を丁寧に植え付けました。

佐々木智史くんは「泥だらけになったけど楽しかった。収穫するのが楽しみ」と話しました。



慣れない田んぼの感触に歓声を上げる児童たち

### 花巻市内10の産直店でスタンプラリー JAの母ちゃんハウスだあすこやすぎの樹も参加



「スタンプラリーに参加してもらいたい」と話す八重樫正基だあすこ店長

花巻市産地直売所連絡協議会は、市内10カ所の産直店で7月10日までスタンプラリーを行っています。

加盟店で税込500円以上の買い物をするスタンプが押せ、全店分を集めると500円分、6カ所で300円分のお買物券がもらえます。特産物が抽選で当たるチャンスもあります。

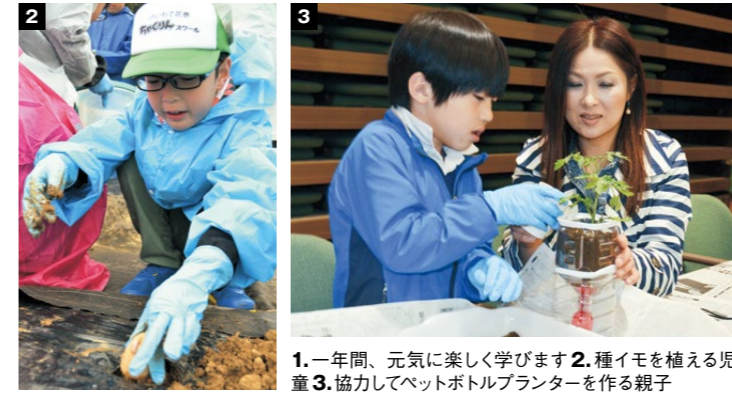
葛巻繁幸産直課長は「ラリーをきっかけに多くのお客様に来店してもらいたい。生産者は安全安心で新鮮な農作物や加工品を出荷している。他のスーパーマーケットと違う産直の素晴らしさや、地物の良さを感じて貰いたい」とラリーへの期待を込めました。

詳細は同会事務局 ☎0198-481-2760

### いのち・農業・食べ物の大切さを伝える 平成29年度ちやぐりんスクールがスタート

J Aが毎年行っている食農教育事業「ちやぐりんスクール」が5月13日、今年度の活動をスタートしました。

今年は「6つのしよくを感じよう(食・植・触・色・飾・職)」をテーマに、学年別にプログラムを設定。小学1、2年生は親子体験教室とし、大豆の栽培やみそ・豆腐作りを中心に保護者と共に体験し、3、4年生は田んぼ学習と畑作業、5、6年生は調理実習を中心に学習します。年齢に沿った内容とするこ



1.一年間、元気に楽しく学びます 2.種イモを植える児童 3.協力してペットボトルプランターを作る親子

とで、食と農についてより深く学んでもらおうと企画しています。

プログラムは、来年1月までの各通年カリキュラムで、計93人がスクールを通して「いのち・農業・食べ物」の大切さや「ふるさと」に対する誇りを肌で感じ、学びます。

初回となった13日は、各コースに分かれ、さまざまなしよくを体験。大豆の種まきやジャガイモの種イモの植え付け、田植え機を使った田植えの見学のほか、米の研ぎ方や包丁の使い方や作

野菜などを栽培する「ペットボトルプランター」作り挑戦。J A生活福祉活動リーダーの千葉一甲さんが講師を務め、作り方や管理方法などを説明しました。児童たちは、一つ一つ丁寧に作業を進めてオリジナルのプランターを作り、ミニトマトを植えました。

今年も、スタッフにはJ A職員のほか、青年部員や女性部員、地域住民、地元高校生などが参加しています。J Aと地域が丸となり運営し、農業や地元農畜産物の魅力を伝える、農業の未来を担う子どもたちを育てていきます。

### 田んぼでハンドボール!笑顔輝くはつらつプレー! 田んぼで「泥んこハンドボール」と「田植え体験」

花巻市ハンドボール協会は、5月28日、組合員の谷川富夫さんの水田花巻市胡四王で「泥んこハンドボール」を開きました。

地域の子ども約30人が参加し、泥だらけになりながら水田を駆け回り、白熱プレーを展開。阿部流李斗くん(5)は「とっても楽しかった。田んぼは気持ちいい」と微笑みました。競技交流後の水田では、参加者全員で「ひとめぼれ」の苗の手植え体験を行いました。

同協会顧問も務める谷川さんは「子どもたちが田植えや農業に触れるきっかけを作れた。初の試みだったが皆が楽しんでくれた。競技の知名度向上にも繋げたい」と話しました。



田んぼのコートで、ゴールめがけてシュートを放つ参加者